

ドイツ語会話

責 任 者 : 照井 則子 非常勤講師、遠藤 スサンネ 非常勤講師
担当講座 (科) : 共通教育センター

講 義 21 時間
単 位 1 単位

学 年

1 学年 後期

学習方針

基本理念 :

ドイツ語という異言語の基礎を学び、異文化にたいする理解を深める。それと同時に、コミュニケーションの輪を広げ、自己の視野を拡大する。これは、ゲーテの言葉「外国語を知らざる者は自国語も知るところがない」が示唆するように、自らがよってたつ言葉・文化の理解を深めることに通じている。

一般目標 (GIO) :

ドイツ語の基礎を習得し、ドイツ文化にたいする理解を深める。

現在は多くの領域においてコミュニケーション・ツールとして英語が必須である。だが、さらに多様に他の異文化をその言語を通じて理解することは、一面的な見方を避け視野を広げることに通じている。ドイツ語と言えばドイツの学術や文化を連想させる。日本の学芸に多大の影響を与えてきたその文化を理解することは大きな知的刺激である。場面ごとの会話表現を習得するばかりでなく、同時にドイツ語の基礎を得ること、および異文化コミュニケーションの基礎としての地域研究的理解を得ることを授業の目標とする。

到達目標 (SBOs) :

1. ドイツ語の発音をすることができる。
2. 綴りと発音の関係を説明することができる。
3. ドイツ語の文をつくることができる。
4. 辞書を用いてドイツ語の文を読解することができる。
5. 基本的な会話場面の表現を言うことができる。
6. ランデスクンデとしての基本的事項をそれぞれ説明することができる。
7. 相手の話しを傾聴することができる。

講義日程

(第1講義室 照井) (第4講義室 遠藤)

月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内 容
9/18	金	2	共通教育センター	照井非常勤講師 遠藤非常勤講師	アルファベット、基本のあいさつ
9/25	〃	〃	〃	〃	出会い：規則動詞、sein 動詞現在形(1/2 人称単数)、ドイツ語圏
10/2	〃	〃	〃	〃	カフェで：不定冠詞と名詞(1・4格)、 ドイツのビール文化
10/23	〃	〃	〃	〃	コンサートへ行こう：規則動詞現在形(全 人称)、ドイツの音楽文化
10/30	〃	〃	〃	〃	マルクトで：sein 動詞現在形(全人称)、 名詞の複数形、ミュンヘンの建築文化
11/6	〃	〃	〃	〃	ショッピング：定冠詞と名詞(1・4格)、 ドイツのショッピング事情
11/13	〃	〃	〃	〃	駅で：不規則動詞現在形、ドイツの交通機 関
11/20	〃	〃	〃	〃	ホテルで：話法の助動詞、ホテルの探し方
11/27	〃	〃	〃	〃	行楽：前置詞、定冠詞と名詞(3格)、ド イツの城
12/4	〃	〃	〃	〃	郵便局で：所有冠詞と名詞(1・4格)、 dieser 型と名詞(1・4格)、ドイツの郵 便・電話事情
12/11	〃	〃	〃	〃	レストランで：人称代名詞(1・4・3格)、 バイエルン料理
12/18	〃	〃	〃	〃	レコード店で：各種冠詞と名詞(3格)、 北部バイエルンの建築文化
1/8	〃	〃	〃	〃	別れ：命令形、否定冠詞と名詞(1・4・ 3格)、南部バイエルンの建築文化
1/15	〃	〃	〃	〃	補足：分離動詞、動詞の3基本形、など。

教科書（教）・参考文献（参）・推奨図書（推）

	書名	著者名	発行所	発行年
教	新ドイツ語コミュニケーション	小松はるの	三修社	2007
推	新アポロン独和辞典	根本 道也、他	同学社	2004

成績評価方法

筆記試験（6割）＋平常点（4割）の方式

オフィスアワー一覧

授業を担当する専任教員氏名	方式	曜	時間帯	備考
照井非常勤講師				受講者との話合いで日時は決定する。
遠藤非常勤講師				受講者との話合いで日時は決定する。